

島立地区

令和6年度

推進交付金：600,000円

取組み1 島立地区高齢者支え合い事業

島立地区町会連合会

1 目的

地域包括ケアシステムの構築に向け、地域ケア会議を開催しながら住み慣れた地域や家で暮らし続けることができるよう高齢者の生活支援を行うものです。

2 島立買い物乗合タクシー

- (1) 対象者 65歳以上（一人または夫婦二人暮らしで自ら自家用車を運転できない者）
- (2) 運行期間 4月から3月（毎週木曜日）
- (3) 運行経路 自宅 ⇄ スーパー（ツルやなぎさ店・西友笹部店）
- (4) 利用料金 500円／一人（往復）
- (5) 運行業者 相互第一交通株式会社
- (6) 運行主体 島立地区町会連合会
- (7) 運行状況 延べ95回、202人



3 福祉と健康を語る集いの開催

地域課題の掘り起こしと共有化を図りました。

- (1) 日時 2月27日 午後1時30分から
- (2) 会場 島立公民館
- (3) 講師 スポーツボイスストレーナー 伊藤 きくみ 氏
- (4) 演題 誰もが参加しやすい居場所づくり
- (5) 参加者 43名

4 今後の展開

地域課題の共有化により取り組み始めた、「島立買い物乗合タクシー」は継続し、高齢者等の移動支援を継続する。

福祉ひろばへの男性参加を促すため、スポーツボイスの体験を含む講演を開催し、福祉ひろばの講座へ繋げていく。



取組み2 島立地区自然体験学習事業

島立っ子 森・杜探検隊 自然体験学習チーム

(1) 目的

小学生を中心に参加者を募集し、体験学習を通じて自然や地域の歴史文化を地域の人から楽しく学ぶことにより、自然・人・物との共生、命の大切さ、慈しみや心豊かな感性と愛着心を育みます。

(2) 取組み

第1回 朝日村 ヤマメのつかみ取り・炭火焼&クラフト体験

令和6年7月28日（日）

参加者 児童15名・保護者等9名



第2回 わさび田探検と水の中の生き物観察 令和6年10月14日（日）

参加者 児童17名・保護者等18名



第3回 三九郎とまゆ玉づくり体験 令和6年11月24日（日）
参加者 児童21名・保護者等16名



第4回 防災を体験しよう 令和7年3月26日（水）
参加者 児童27名・保護者等16名



(3) 今後の展開

運営体制の構成において、例年有志の保護者が核となって進めているため、活動の継続性に引き続き課題があります。保護者、学校や地区団体に対してより一層この活動に対する理解求め、連携を図り、支援者を拡充する必要があります。

取組み3 島立地域教育事業

島立・地域は一つ家族（寺子屋・大庭未来塾）

1 目的

学校以外の環境において、様々な体験活動を行う中で、五感をもって体感し、課題などに「なぜ」という疑問、その先を考える力等を学ぶ意欲を培えることを目的にしている。

今年度も、稲作・野菜づくりの「親子農園」と体験チャレンジ教室も取り入れてサマースクールを実施した。

2 取組み

(1) 親子農園（通年）

- ア 田植えから脱穀まで年間を通じて稲作に取り組む。
- イ 収穫したコシヒカリを参加家庭に配付
- ウ 焼き芋会の開催

(2) サマースクール（7月25日～31日）

- ア 夏休み宿題帳の学習
- イ 体験チャレンジ教室
思いやりのマナー、七夕飾りづくり、紙相撲大会
視覚障害者理解～見えないってどうゆうこと～





3 今後の展開

活動を通して、協力、工夫、気づき、諦めない等、多くのことを育むことができた。家庭教育、地域教育において、「当たり前のことを当たり前に行う」事が社会的視野を養う事に通じる。

子ども達を取り巻く環境は、核家族化、居場所づくり、教員の過重負担など多くの課題がある。地域が積極的に子育て支援に加わり人間形成にも取り組んでいきたい。